
魔装機兵とP T ・ A M

T A K E

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

魔装機兵とPT・AM

【Nコード】

N8202Y

【作者名】

TAKK

【あらすじ】

チラシ裏コラム第二回です。

これから記述される対比は、地底世界ラ・ギアスにおいて現地の機動兵器と地上世界の機動兵器を運用した場合のものです。あくまで作者の主観によるものです。

1 | 魔装機兵

| ニュートロセンサーという人間の感覚と同期させるシステムがあるので、初心者でも動かす事は可能。

| 魔装機兵そのものが人間の生命力を触媒にして稼働しているので、搭乗者のバイタルバランスが性能の上下に直結する。

x | 高度な魔装機兵には精霊との適性と高いプラーナが要求される。同時にパイロットが行動不能となる事で機体が停止する事が有る。

・総括

ラ・ギアス世界において魔装機兵という兵器カテゴリーは、産地だけあつて補給やシステム更新など、サポートとバックアップが全地域でほぼ整っている。

性能の高い機体ほどピーキーで扱い辛い点が上げられる。戦争状態で搭乗者のバイタルバランスを一定に保つ事が大きな課題である。この点を損なえば、搭乗者は魔装機兵によって生命力を吸われ、最悪死に至る事も有る。（LOEのポセッションを参照されたい）性能の一定化に大きな課題が残るものの、地上兵器に比べ遥かに使いやすい。

2 | P T、A M （パーソナルトルーパー、アーマド・モジュール）
x | 操縦、モーションプログラム設定、火器管制、通信、ダメージコントロール、多くの処理を人間とA Iで処理しなければならない。中期から長期の習熟期間が必要。（T - L i n kシステムを搭載した機体を除く）

― エンジンや管制システムに致命的な損傷を受けない限り稼働し続ける。

× ― ラ・ギアスにパーツそのものが流通していない。召喚され残存した多くの機体が遠くない未来に稼働不能へと陥る

× ― 人工衛星を利用したシステムの停止。GPS、誘導、照準、通信、索敵、監視など多くの技術が利用できない。機動兵器に搭載されているデバイスの性能に依存される。

・総括

人工衛星を利用したハイテク兵器の停止、補給パーツが存在しない、この2点が大きく地上兵器の価値を損なわせている。

しかし兵器としてタフである事、四肢の欠損やパイロットのコンディションに能力を左右されながらも、稼働し続ける点が大きな利点である。

補給さえ整えばラ・ギアスでも優秀な兵器である。

ちなみにPTやAMの平均全長は20メートル、魔装機兵の30メートルより10メートルほど小さい。

複雑な地形や市街地戦では敏捷性の優位を持つ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8202y/>

魔装機兵とPT・AM

2011年11月24日12時46分発行